

令和8年 2月 25日
(2026年)

保護者の皆様へ

吹田市立第五中学校
校長 小早川 靖樹

「学校教育自己診断アンケート」の結果について

向春の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、12月に実施いたしました「学校教育自己診断アンケート」におきましては、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、下記のとおりご報告いたします。今年度の本校の取組への貴重なご意見として、今後の教育活動に活かしてまいりたいと考えております。今後とも、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※最終ページにアンケート結果を記載しています。

記

1. 生徒対象アンケート

(1) 学校・クラスについて

- ・「学校に行くのが楽しい」、「自分の学級は楽しい」、「体育大会や文化祭など学校行事は楽しい」で9割以上の肯定的回答
- ・「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」、「人権について学ぶ機会がある」、「日頃から先生は話や意見を聞いてくれる」、「先生は悩みや相談に応じてくれる」、「先生はいじめなどで困っている時、真剣に対応してくれる」で9割以上の肯定的回答
- ・「将来の進路や生き方について考える機会がある」についても9割近くの生徒が肯定的回答

学校生活において多くの生徒が充実して過ごしている様子が見えた。トラブルが起こることはあっても教師の支援を受けながら、生徒自身が乗り越え、成長していると考えられる。ただし、少数ながらも否定的な回答があったことから、より一層丁寧に子どもたちと向き合い、適切な指導を進めていくことが必要。

(2) 自分自身について

- ・「部活動に積極的に取り組んでいる」、「信頼できる友達がいる」、「いじめはどんな理由があってもいけない」、「人への暴力はどんな理由があってもいけない」、「校則や学校のルールはよく守っている」で9割以上の肯定的回答

多くの生徒が学校生活を安全に過ごすことを意識できている。その基盤を活かし、円滑な対人関係を築き、社会で主体的かつ円滑に行動できるような取組を進める。

(3) 授業について

- ・「授業で意見や自分の考えを発表する機会がある」は9割以上の肯定的回答
- ・「どの授業も分かる」、「どの授業も楽しい」、「少人数やT.T.の授業（数学・英語）はよくわかる」、で8割以上の肯定的回答

自ら課題を見つけ、課題を解決できるような主体的に学習できる授業づくりを進めてきた。その結果、多くの生徒が、自分の考えを表現しながら授業に取り組んでいる。授業での理解に不安を抱く生徒もいることから、なお一層の授業改善を継続し基礎学力の定着を図り、自身の課題解決に向かうように意識づけて自身の成長を実感できるような取組を進めていく。

2. 保護者対象アンケート

(1) 学校・クラスについて

- ・「学校での子どもの様子を懇談や参観、学校だよりや学年だよりなどで知ることができる」で9割近く、「学校は保護者の相談に応じてくれる」で7割以上の肯定的回答
- ・「学校は教育目標や教育方針を伝えている」、「学校は「あかんことはあかん」という指導を徹底している」「命の大切さや社会のルールについて学んでいる」で7割以下の肯定的回答
- ・「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」、「将来の進路や生き方について考えさせる指導を行っている」5割程度の肯定的回答

学校の方針や状況を確認しながら、お子様について、家庭と学校で協力し取り組む関係を構築できていると感じられるご家庭が多数みられる。また、大人となる成長段階での社会性の理解についてはより一層、社会情勢等も加味しながら、子どもの成長につながるように対応していく必要があると感じた。お子様の授業での納得や、学校生活に対する不安感をより一層機敏に察知し、各家庭と協力しながら日々の学校生活を過ごすことができるよう改善していく必要がある。

(2) 子どもについて

- ・「お子様は学校行事に積極的に取り組んでいる」は9割近くの肯定的回答
- ・「子どもたちは学校で生き生きしている」、「お子様は学校に行くのを楽しみにしている」、「お子様は部活動に積極的に取り組んでいる」は7割前後の肯定的回答

多くの保護者からも生徒と同様に、学校生活が充実しているよう見えている様子が伺えた。しかし、生徒と保護者のアンケート結果に大きな差異があることから、保護者の皆様に学校での様子を確認できる取組や発信をより一層充実に向けていく。

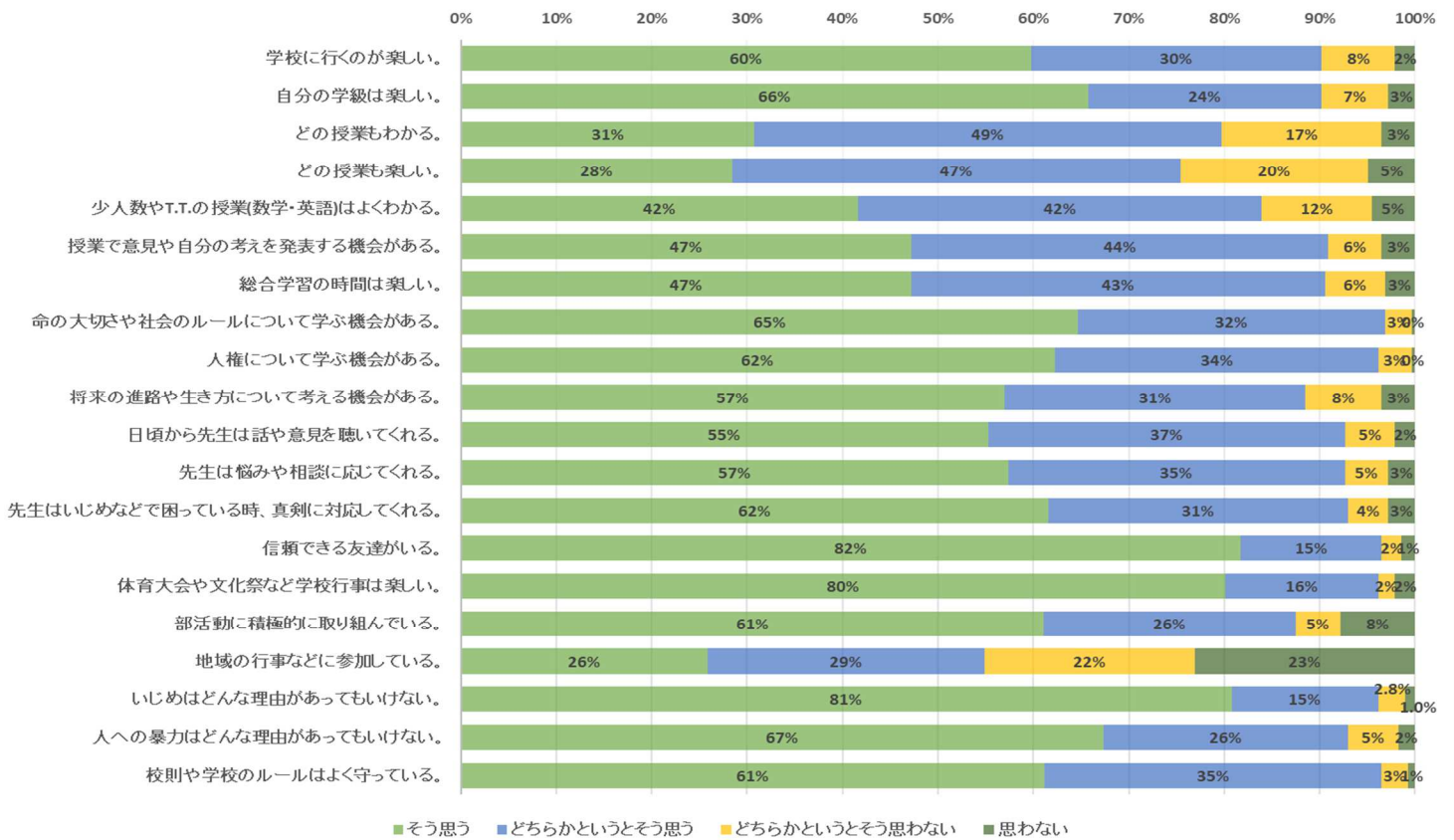
(3) 授業について

- ・「お子様は授業を楽しんでいる」と言っている」では5割以下の肯定的な回答
- ・「お子様は授業が分かりやすいと言っている」、「お子様は総合学習の時間を楽しんでいる。」では4割以下の肯定的な回答

生徒の結果と比較して、学習面への不安の大きさが伺えた。生徒一人ひとりが「確かな学力」を身につけ、主体的に取り組むことができるよう引き続き授業改善に努めるとともに、教科学習のみではなく、社会課題や将来に向けてできることを見出す総合学習の取組について情報発信を行う。

3. アンケート結果概要 [生徒アンケート回答数：286 保護者アンケート回答数：149]

R7学校教育アンケート(生徒用)



R7学校教育アンケート(保護者用)

